



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 紀陽銀行

コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 原口 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部長 (氏名) 丸岡 範夫

TEL 073-426-7133

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日 2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	114,870	16.4	32,369	38.9	21,819	23.8
2025年3月期	98,720	16.4	23,308	15.8	17,618	17.3

(注) 包括利益 2026年3月期 19,379百万円 (265.0%) 2025年3月期 5,310百万円 (△68.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	339.91	339.69	9.0	0.5	28.2
2025年3月期	272.51	272.32	7.5	0.4	23.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,118,931	248,566	4.0	3,841.98
2025年3月期	5,926,341	236,178	4.0	3,670.12

(参考) 自己資本 2026年3月期 247,480百万円 2025年3月期 235,123百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△8,259	46,186	△7,245	837,737
2025年3月期	△186,181	16,952	△7,423	807,017

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	45.00	—	65.00	110.00	7,063	40.4	3.0
2026年3月期	—	58.00	—	79.00	137.00	8,805	40.3	3.6
2027年3月期(予想)	—	78.00	—	26.00	—	—	40.2	—

(注) 当行は2026年5月14日開催の取締役会において、2026年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割することを決議いたしました。2027年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、1株当たり年間配当金合計は「—」としております。なお、株式分割を考慮しない場合の2027年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は78円00銭、1株当たり年間配当金は1株当たり156円00銭となります。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	22.7	12,200	36.6	63.13
通期	36,600	13.1	25,000	14.6	129.37

(注) 予想1株当たり当期純利益については、「2. 配当の状況」に注記した株式分割が2027年3月期の期首に行われたものと仮定して算定してあります。なお、当該株式分割を考慮しない場合の予想1株当たり当期純利益は、第2四半期(累計)で189円40銭、通期で388円11銭となります。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、【添付資料】12ページ「会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

	2026年3月期	67,300,000株	2025年3月期	67,300,000株
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	2,885,206株	2025年3月期	3,235,696株
② 期末自己株式数	2026年3月期	64,190,783株	2025年3月期	64,650,466株
③ 期中平均株式数				

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算出の基礎となる株式数については、【添付資料】14ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	102,344	18.0	30,650	46.7	20,635	30.2
2025年3月期	86,730	17.1	20,898	14.1	15,850	13.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	321.47	321.26
2025年3月期	245.17	245.00

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,106,582	224,480	3.7	3,483.95
2025年3月期	5,915,952	215,351	3.6	3,360.41

(参考) 自己資本 2026年3月期 224,417百万円 2025年3月期 215,282百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,100	22.1	11,500	36.3	59.51
通期	34,400	12.2	23,400	13.4	121.09

(注) 予想1株当たり当期純利益については、「2. 配当の状況」に注記した株式分割が2027年3月期の期首に行われたものと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の予想1株当たり当期純利益は、第2四半期（累計）で178円53銭、通期で363円27銭となります。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 目指す経営指標	2
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21

※ 2026年3月期 決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

連結経常収益につきましては、貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が増加したことなどにより、前期比161億50百万円増加し1,148億70百万円となりました。

連結経常利益につきましては、預金利息や営業経費、与信コストなどが増加したものの、連結経常収益が増加したことにより、前期比90億61百万円増加し323億69百万円となりました。

以上の結果などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比42億1百万円増加し218億19百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

貸出金につきましては、中小企業向け貸出の増加などにより、前期末比1,985億円増加し4兆3,446億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前期末比2,079億円増加し4兆9,455億円となりました。

以上の結果などにより、当期末の連結総資産は6兆1,189億円、連結純資産は2,485億円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、貸出金の増加を主因に82億円のマイナスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の売却による収入を主因に461億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払を主因に72億円のマイナスとなりました。

以上の結果などにより、現金及び現金同等物の当期末残高は、期中307億円増加し8,377億円となりました。

## (4) 目指す経営指標

貸出金利息や役務取引等利益が増加するなど、好調な本業収益を背景に、「第7次中期経営計画」（計画期間：2024年4月から2027年3月までの3年間）において設定した目指す経営指標の多くを達成いたしました。

目指す経営指標	2026年3月期 実績	2027年3月期計画 (最終年度)
ROE<連結>	9.0%	8.0%以上
親会社株主に帰属する当期純利益<連結> ( )はうちグループ会社寄与額	218億円 (12億円)	210億円以上 (15億円以上)
顧客向けサービス業務利益<単体>	228億円	220億円以上
自己資本比率<連結>	12.2%	10-11%程度

※顧客向けサービス業務利益<単体>＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

※第7次中期経営計画中の政策金利シナリオは、0.50%横ばい推移を前提としております。

なお、2027年3月期については、政策金利シナリオ0.75%横ばいを前提として、別途業績予想を作成しております。

(5) 今後の見通し

2027年3月期につきましては、金利情勢を踏まえ、貸出金残高の増加及び利回の上昇による貸出金利息の増加や、役務取引等利益の増加などを見込んでいる一方、預金等利息の増加も見込んでおります。

与信コストにつきましては、一定程度発生することを予想しております。

これらを踏まえ、2027年3月期通期業績予想につきましては、連結経常利益366億円、親会社株主に帰属する当期純利益250億円を見込んでおります。

なお今後の業績、財務状況等につきましては、様々な要因により変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	807,017	837,737
買入金銭債権	0	0
商品有価証券	—	0
金銭の信託	8,497	8,497
有価証券	832,041	795,229
貸出金	4,146,094	4,344,661
外国為替	4,367	3,446
その他資産	61,926	54,725
有形固定資産	36,016	35,906
建物	13,422	13,447
土地	17,662	17,358
リース資産	1,423	1,206
建設仮勘定	913	1,409
その他の有形固定資産	2,595	2,484
無形固定資産	4,155	3,736
ソフトウェア	3,747	3,220
リース資産	3	—
その他の無形固定資産	404	515
退職給付に係る資産	29,501	34,357
繰延税金資産	8,302	11,203
支払承諾見返	8,643	8,899
貸倒引当金	△20,222	△19,471
資産の部合計	5,926,341	6,118,931
<b>負債の部</b>		
預金	4,666,508	4,825,077
譲渡性預金	71,099	120,436
売現先勘定	4,278	4,892
債券貸借取引受入担保金	119,763	116,443
借入金	762,999	726,997
外国為替	931	677
その他負債	55,135	64,972
退職給付に係る負債	23	24
睡眠預金払戻損失引当金	112	36
偶発損失引当金	407	443
本店建替損失引当金	—	1,227
繰延税金負債	260	237
支払承諾	8,643	8,899
負債の部合計	5,690,163	5,870,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	2,499	2,793
利益剰余金	175,994	189,932
自己株式	△5,327	△4,742
株主資本合計	253,262	268,080
その他有価証券評価差額金	△23,038	△27,523
繰延ヘッジ損益	10	△31
退職給付に係る調整累計額	4,888	6,954
その他の包括利益累計額合計	△18,139	△20,600
新株予約権	69	62
非支配株主持分	985	1,023
純資産の部合計	236,178	248,566
負債及び純資産の部合計	5,926,341	6,118,931

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	98,720	114,870
資金運用収益	59,132	74,305
貸出金利息	42,690	55,146
有価証券利息配当金	14,034	14,611
コールローン利息及び買入手形利息	25	22
預け金利息	2,270	4,418
その他の受入利息	111	106
役務取引等収益	18,465	19,072
その他業務収益	12,585	12,730
その他経常収益	8,536	8,760
貸倒引当金戻入益	3,088	—
償却債権取立益	1,243	1,104
その他の経常収益	4,204	7,656
経常費用	75,411	82,500
資金調達費用	8,386	15,215
預金利息	2,802	9,585
譲渡性預金利息	48	625
コールマネー利息及び売渡手形利息	6	4
売現先利息	225	182
債券貸借取引支払利息	4,733	4,163
借入金利息	0	69
その他の支払利息	569	585
役務取引等費用	5,739	5,880
その他業務費用	21,470	17,597
営業経費	34,961	36,538
その他経常費用	4,853	7,268
貸倒引当金繰入額	—	436
その他の経常費用	4,853	6,831
経常利益	23,308	32,369
特別利益	182	18
固定資産処分益	182	18
特別損失	209	2,427
固定資産処分損	51	295
減損損失	157	551
本店建替損失引当金繰入	—	1,576
その他の特別損失	—	4
税金等調整前当期純利益	23,281	29,960
法人税、住民税及び事業税	4,203	9,435
法人税等調整額	1,436	△1,333
法人税等合計	5,639	8,102
当期純利益	17,641	21,858
非支配株主に帰属する当期純利益	23	39
親会社株主に帰属する当期純利益	17,618	21,819

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	17,641	21,858
その他の包括利益	△12,331	△2,478
その他有価証券評価差額金	△9,633	△4,502
繰延ヘッジ損益	△296	△42
退職給付に係る調整額	△2,402	2,066
包括利益	5,310	19,379
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,287	19,358
非支配株主に係る包括利益	22	20

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,096	2,495	162,918	△2,630	242,879
当期変動額					
剰余金の配当			△4,542		△4,542
親会社株主に帰属する 当期純利益			17,618		17,618
自己株式の取得				△3,003	△3,003
自己株式の処分		4		306	311
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	4	13,076	△2,697	10,383
当期末残高	80,096	2,499	175,994	△5,327	253,262

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△13,406	306	7,290	△5,808	78	964	238,113
当期変動額							
剰余金の配当							△4,542
親会社株主に帰属する 当期純利益							17,618
自己株式の取得							△3,003
自己株式の処分							311
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	△9,632	△296	△2,402	△12,330	△8	21	△12,317
当期変動額合計	△9,632	△296	△2,402	△12,330	△8	21	△1,934
当期末残高	△23,038	10	4,888	△18,139	69	985	236,178

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,096	2,499	175,994	△5,327	253,262
当期変動額					
剰余金の配当			△7,880		△7,880
親会社株主に帰属する 当期純利益			21,819		21,819
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		294		590	884
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	294	13,938	585	14,817
当期末残高	80,096	2,793	189,932	△4,742	268,080

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△23,038	10	4,888	△18,139	69	985	236,178
当期変動額							
剰余金の配当							△7,880
親会社株主に帰属する 当期純利益							21,819
自己株式の取得							△5
自己株式の処分							884
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	△4,484	△42	2,066	△2,460	△7	37	△2,430
当期変動額合計	△4,484	△42	2,066	△2,460	△7	37	12,387
当期末残高	△27,523	△31	6,954	△20,600	62	1,023	248,566

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	23,281	29,960
減価償却費	3,222	3,384
減損損失	157	551
貸倒引当金の増減(△)	△6,008	△750
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,819	△1,830
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3	1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△114	△76
偶発損失引当金の増減(△)	22	36
本店建替損失引当金の増減(△)	—	1,227
資金運用収益	△59,132	△74,305
資金調達費用	8,386	15,215
有価証券関係損益(△)	9,028	3,661
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	331	△355
為替差損益(△は益)	2,413	△14,298
固定資産処分損益(△は益)	△130	276
商品有価証券の純増(△)減	—	△0
貸出金の純増(△)減	△313,599	△198,567
預金の純増減(△)	41,153	158,569
譲渡性預金の純増減(△)	11,771	49,336
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△40,280	△36,002
コールマネー等の純増減(△)	△31	614
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	67,038	△3,319
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,049	921
外国為替(負債)の純増減(△)	718	△254
資金運用による収入	56,415	71,202
資金調達による支出	△7,163	△12,705
その他	26,561	3,017
小計	△178,830	△4,489
法人税等の支払額	△7,351	△3,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	△186,181	△8,259
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△225,383	△299,256
有価証券の売却による収入	161,946	249,371
有価証券の償還による収入	84,143	99,859
有形固定資産の取得による支出	△2,823	△2,817
有形固定資産の売却による収入	256	278
無形固定資産の取得による支出	△1,186	△983
その他	—	△267
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,952	46,186

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,003	△5
自己株式の売却による収入	311	884
配当金の支払額	△4,542	△7,880
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△187	△243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,423	△7,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	38
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△176,661	30,720
現金及び現金同等物の期首残高	983,679	807,017
現金及び現金同等物の期末残高	807,017	837,737

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当行が保有する本店北館の建物、建物附属設備及び構築物については、従来、耐用年数を3年～50年として減価償却を行ってきましたが、2025年9月に新本店ビルに関する基本計画を決定したことに伴い、現本店北館にかかる有形固定資産の耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

この結果、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ175百万円減少しております。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当行グループは、当行及び連結子会社8社で構成され、銀行業務を中心として各種金融サービスに係る事業を行っております。

当行グループでは、取締役会等において、経営資源の配分や業績の評価を定期的に行っており、その評価単位については、銀行業務を営む当行の計数を主としております。

従いまして、当行グループにおいては、「銀行業」を報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

また、セグメント間の取引価額は第三者間の取引価額に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

	(単位：百万円)				
	報告セグメント 銀行業	その他	合 計	調整額	連結財務諸表 計上額
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	101,979	12,890	114,870	—	114,870
セグメント間の内部 経常収益	365	2,007	2,372	△2,372	—
計	102,344	14,897	117,242	△2,372	114,870
セグメント利益	30,651	1,750	32,401	△31	32,369
セグメント資産	6,111,515	60,141	6,171,657	△52,726	6,118,931
セグメント負債	5,882,098	37,005	5,919,104	△48,739	5,870,365
その他の項目					
減価償却費	3,126	257	3,384	—	3,384
資金運用収益	74,445	78	74,523	△218	74,305
資金調達費用	15,253	176	15,430	△214	15,215
特別利益	18	—	18	—	18
(固定資産処分益)	(18)	—	(18)	—	(18)
特別損失	2,422	5	2,427	—	2,427
(固定資産処分損)	(294)	(1)	(295)	—	(295)
(減損損失)	(551)	—	(551)	—	(551)
(本店建替損失引当金 繰入)	(1,576)	—	(1,576)	—	(1,576)
(その他の特別損失)	—	(4)	(4)	—	(4)
税金費用	7,611	491	8,102	—	8,102
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	3,533	288	3,822	—	3,822

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、職業紹介業務、信用保証業務、リース業務、投資業務、クレジットカード業務、プログラム作成・販売、計算受託業務を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

- (1) 経常収益の調整額△2,372百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益の調整額△31百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) セグメント資産の調整額△52,726百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) セグメント負債の調整額△48,739百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (5) 資金運用収益の調整額△218百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (6) 資金調達費用の調整額△214百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,841円98銭
1株当たり当期純利益	339円91銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	339円69銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	248,566
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,085
うち新株予約権	百万円	62
うち非支配株主持分	百万円	1,023
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	247,480
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	64,414

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	21,819
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	21,819
普通株式の期中平均株式数	千株	64,190
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	41
うち新株予約権	千株	41
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—

## (重要な後発事象)

## (株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当行は、2026年5月14日開催の取締役会において、以下のとおり、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

## 1. 株式分割の目的

株式分割により、当行株式の投資単位当たりの金額（最低投資金額）を引き下げ、投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境を整えることで、株式流動性の向上と投資家層のさらなる拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 株式分割の方法

2026年9月30日（水）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を1株につき3株の割合をもって分割いたします。

## (2) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	67,300,000株
今回の株式分割により増加する株式数	134,600,000株
株式分割後の発行済株式総数	201,900,000株
株式分割後の発行可能株式総数	360,000,000株

## (3) 株式分割の日程

基準日公告日（予定）	2026年9月14日（月）
基準日	2026年9月30日（水）
効力発生日	2026年10月1日（木）

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,223円37銭	1,280円66銭
1株当たり当期純利益	90円84銭	113円30銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	90円77銭	113円23銭

## 3. 株式分割に伴う定款の一部変更について

## (1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法184条第2項の規定に基づき、2026年10月1日(木)をもって、当行定款第6条に定める発行可能株式総数を分割比率に合わせて変更いたします。

## (2) 変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。(下線は変更部分を示します。)

現 行	変更後
第2章 株式 (発行可能株式総数)	第2章 株式 (発行可能株式総数)
第6条 当銀行の発行可能株式総数は、 <u>1億2,000万株</u> とする。	第6条 当銀行の発行可能株式総数は、 <u>3億6,000万株</u> とする。

## (3) 変更の日程

取締役会決議日

2026年5月14日(木)

効力発生日

2026年10月1日(木)

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	806,417	837,392
現金	53,624	55,374
預け金	752,792	782,018
買入金銭債権	0	0
商品有価証券	—	0
商品国債	—	0
金銭の信託	8,497	8,497
有価証券	837,225	800,483
国債	194,816	293,082
地方債	173,263	86,283
社債	155,830	128,109
株式	30,660	29,949
その他の証券	282,655	263,058
貸出金	4,169,064	4,371,001
割引手形	6,447	4,760
手形貸付	75,513	28,388
証書貸付	3,599,692	3,788,373
当座貸越	487,411	549,478
外国為替	4,367	3,446
外国他店預け	3,685	3,044
買入外国為替	4	6
取立外国為替	678	394
その他資産	27,882	17,319
前払費用	59	689
未収収益	4,629	5,475
金融派生商品	5,460	3,979
金融商品等差入担保金	5,793	2,686
その他の資産	11,939	4,487
有形固定資産	35,706	35,515
建物	13,396	13,419
土地	17,662	17,358
リース資産	1,461	1,243
建設仮勘定	908	1,409
その他の有形固定資産	2,277	2,083
無形固定資産	3,861	3,455
ソフトウェア	3,528	2,951
その他の無形固定資産	333	503
前払年金費用	22,403	24,234
繰延税金資産	10,094	13,817
支払承諾見返	8,643	8,899
貸倒引当金	△18,212	△17,481
資産の部合計	5,915,952	6,106,582

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	4,678,207	4,837,621
当座預金	260,761	268,911
普通預金	2,906,779	2,927,400
貯蓄預金	30,524	28,457
通知預金	10,327	6,993
定期預金	1,311,385	1,477,315
その他の預金	158,430	128,541
譲渡性預金	81,099	130,436
売現先勘定	4,278	4,892
債券貸借取引受入担保金	119,763	116,443
借入金	762,999	726,997
借入金	762,999	726,997
外国為替	931	677
売渡外国為替	6	66
未払外国為替	925	611
その他負債	44,154	54,423
未払法人税等	1,336	7,105
未払費用	3,071	5,590
前受収益	1,884	2,378
金融派生商品	7,966	6,647
金融商品等受入担保金	30	310
リース債務	1,461	1,243
資産除去債務	853	860
その他の負債	27,550	30,286
睡眠預金払戻損失引当金	112	36
偶発損失引当金	407	443
本店建替損失引当金	—	1,227
再評価に係る繰延税金負債	3	3
支払承諾	8,643	8,899
負債の部合計	5,700,600	5,882,102
<b>純資産の部</b>		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	264	559
資本準備金	259	259
その他資本剰余金	4	299
利益剰余金	163,601	176,356
利益準備金	9,805	11,381
その他利益剰余金	153,796	164,974
繰越利益剰余金	153,796	164,974
自己株式	△5,320	△4,735
株主資本合計	238,642	252,277
その他有価証券評価差額金	△23,378	△27,835
繰延ヘッジ損益	10	△31
土地再評価差額金	7	7
評価・換算差額等合計	△23,360	△27,859
新株予約権	69	62
純資産の部合計	215,351	224,480
負債及び純資産の部合計	5,915,952	6,106,582

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	86,730	102,344
資金運用収益	59,170	74,445
貸出金利息	42,727	55,288
有価証券利息配当金	14,037	14,612
コールローン利息	25	22
預け金利息	2,269	4,415
その他の受入利息	111	106
役務取引等収益	16,218	16,851
受入為替手数料	2,446	2,628
その他の役務収益	13,772	14,223
その他業務収益	3,642	2,592
商品有価証券売買益	0	0
国債等債券売却益	484	509
金融派生商品収益	3,151	2,080
その他の業務収益	5	1
その他経常収益	7,698	8,455
貸倒引当金戻入益	2,620	—
償却債権取立益	787	750
株式等売却益	3,091	6,480
金銭の信託運用益	—	355
その他の経常収益	1,198	868
経常費用	65,831	71,694
資金調達費用	8,396	15,253
預金利息	2,807	9,604
譲渡性預金利息	54	645
コールマネー利息	6	4
売現先利息	225	182
債券貸借取引支払利息	4,733	4,163
借入金利息	0	69
金利スワップ支払利息	568	584
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	6,662	6,876
支払為替手数料	344	376
その他の役務費用	6,318	6,499
その他業務費用	13,820	9,100
外国為替売買損	1,937	1,517
国債等債券売却損	11,883	7,582
営業経費	32,654	34,116
その他経常費用	4,297	6,346
貸倒引当金繰入額	—	347
貸出金償却	2,903	2,354
株式等売却損	687	1,602
株式等償却	34	1,513
金銭の信託運用損	331	—
その他の経常費用	341	528
経常利益	20,898	30,650

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	182	18
固定資産処分益	182	18
特別損失	202	2,422
固定資産処分損	44	294
減損損失	157	551
本店建替損失引当金繰入	—	1,576
税引前当期純利益	20,877	28,246
法人税、住民税及び事業税	3,679	8,810
法人税等調整額	1,347	△1,198
法人税等合計	5,027	7,611
当期純利益	15,850	20,635

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	80,096	259	0	259	8,897	143,396	152,293
当期変動額							
剰余金の配当					908	△5,450	△4,542
当期純利益						15,850	15,850
自己株式の取得							
自己株式の処分			4	4			
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	4	4	908	10,400	11,308
当期末残高	80,096	259	4	264	9,805	153,796	163,601

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,622	230,027	△13,730	306	7	△13,416	78	216,688
当期変動額								
剰余金の配当		△4,542						△4,542
当期純利益		15,850						15,850
自己株式の取得	△3,003	△3,003						△3,003
自己株式の処分	306	311						311
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			△9,647	△296	—	△9,943	△8	△9,952
当期変動額合計	△2,697	8,615	△9,647	△296	—	△9,943	△8	△1,337
当期末残高	△5,320	238,642	△23,378	10	7	△23,360	69	215,351

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	80,096	259	4	264	9,805	153,796	163,601
当期変動額							
剰余金の配当					1,576	△9,457	△7,880
当期純利益						20,635	20,635
自己株式の取得							
自己株式の処分			295	295			
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	295	295	1,576	11,178	12,754
当期末残高	80,096	259	299	559	11,381	164,974	176,356

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△5,320	238,642	△23,378	10	7	△23,360	69	215,351
当期変動額								
剰余金の配当		△7,880						△7,880
当期純利益		20,635						20,635
自己株式の取得	△5	△5						△5
自己株式の処分	589	884						884
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			△4,456	△42	—	△4,498	△7	△4,506
当期変動額合計	584	13,634	△4,456	△42	—	△4,498	△7	9,128
当期末残高	△4,735	252,277	△27,835	△31	7	△27,859	62	224,480

2026年3月期  
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1. 中期経営計画について	.....	P 2
2. 2026年3月期 決算概要		
(1) 損益の状況	.....	P 3～4
(2) 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)	.....	P 5
(3) 有価証券の状況 (単体)	.....	P 5
(4) 不良債権 (金融再生法開示債権) の状況 (単体)	.....	P 6
(5) 自己資本比率の状況	.....	P 7
(6) 2027年3月期 業績予想・配当予想	.....	P 8
3. 決算の概況		
(1) 損益状況	.....	P 9～10
(2) 業務純益 (単体)	.....	P 11
(3) 利鞘 (単体)	.....	P 11
(4) 有価証券関係損益 (単体)	.....	P 11
(5) 有価証券の評価損益	.....	P 12
(6) 自己資本比率 (国内基準)	.....	P 13
(7) ROE	.....	P 14
4. 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権 (連結)	.....	P 15
(2) リスク管理債権 (単体)	.....	P 16
(3) 金融再生法開示債権 (単体)	.....	P 17
(4) 開示債権における各種基準の比較 (単体)	.....	P 18
(5) 業種別貸出状況等 (単体)	.....	P 19
(6) 消費者ローン残高 (単体)	.....	P 20
(7) 中小企業等貸出比率 (単体)	.....	P 20
(8) 預金等、貸出金の残高 (単体)	.....	P 20
(9) 預かり資産残高 (単体)	.....	P 20

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 1. 中期経営計画について

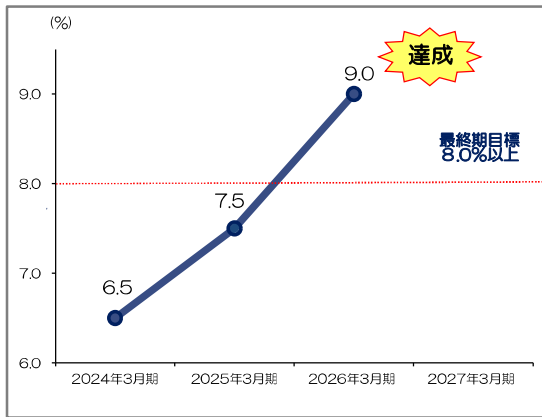
## 第7次中期経営計画の進捗状況(2026年3月期実績)

### 第7次中期経営計画(2024年4月~2027年3月)において目指す経営指標

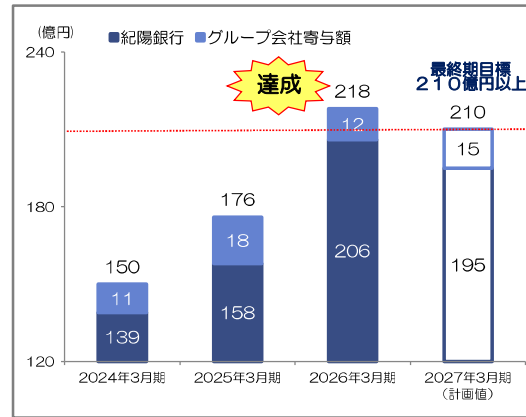
目指す経営指標	2027年3月期 (最終年度)	2026年3月期 実績
ROE<連結>	8.0%以上	9.0%
親会社株主に帰属する当期純利益<連結> ( )はうちグループ会社寄与額	210億円以上 (15億円以上)	218億円 (12億円)
顧客向けサービス業務利益<単体>	220億円以上	228億円
自己資本比率<連結>	10-11%程度	12.2%

※顧客向けサービス業務利益<単体>=貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益-営業経費  
 ※政策金利シナリオは0.50%横ばい。

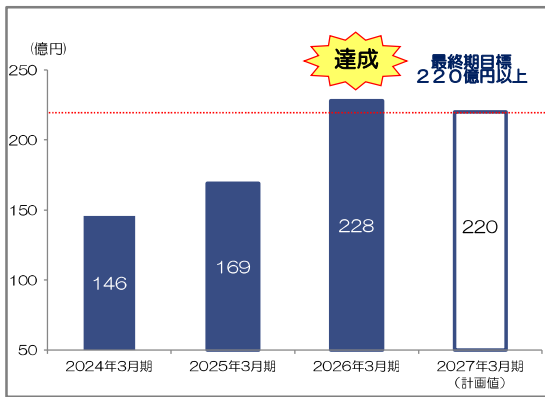
#### 1. ROE<連結>



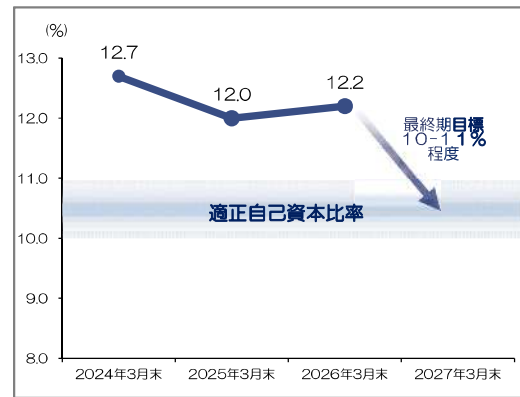
#### 2. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



#### 3. 顧客向けサービス業務利益<単体>

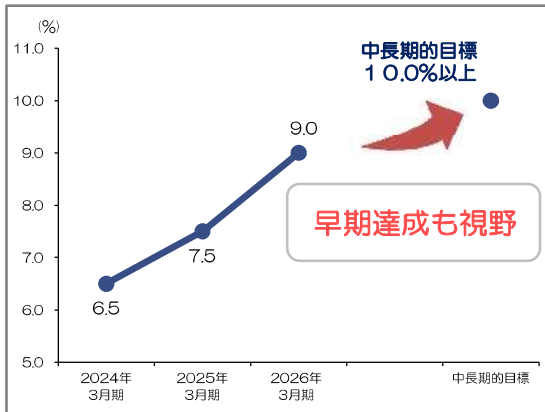


#### 4. 自己資本比率<連結>

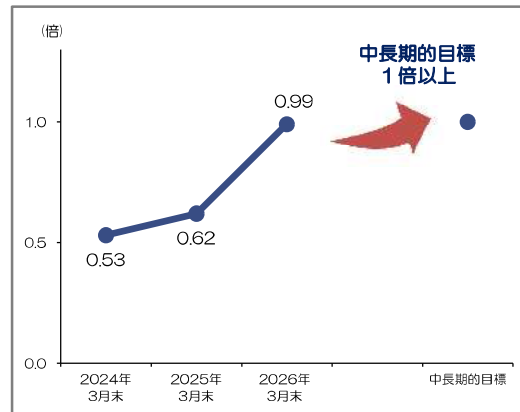


(ご参考) 中長期的目標

#### 1. ROE<連結>



#### 2. PBR



## 2. 2026年3月期 決算概要

## (1) 損益の状況

## ① 連結

○当期の連結の経営成績は、営業経費や与信コストが増加したものの、資金利益や役務取引等利益が増加したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益が前期比42億円増加の218億円となり、当初業績予想を上回り、過去最高となりました。

(単位：百万円)

(前期実績との比較)	2026年3月期	2025年3月期	
		前期比	
1 経常収益	114,870	16,150	98,720
2 連結粗利益	67,415	12,824	54,591
3 資金利益	59,090	8,340	50,750
4 役務取引等利益	13,192	467	12,725
5 その他業務利益	△ 4,867	4,017	△ 8,884
6 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
7 営業経費(△)	36,538	1,577	34,961
8 株式等関係損益	3,412	1,043	2,369
9 経常利益	32,369	9,061	23,308
10 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	4,201	17,618
11 与信コスト総額(△)	2,938	3,497	△ 559

- (注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 2. (△) は損失項目です。

(単位：百万円)

当初業績予想(2025年5月)との比較	2026年3月期 実績	2026年3月期 当初業績予想	
		当初業績予想比	
12 経常収益	114,870	8,270	106,600
13 経常利益	32,369	3,169	29,200
14 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	3,319	18,500

## ② 単体

○当期の単体の経営成績につきましては、貸出金利息の増加が預金等利息の増加を上回ったことなどにより、資金利益が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、経常利益は前期比97億円増加の306億円、本店建替損失引当金繰入を含め、本店建替関連の一過性の特別損失20億円を計上した上で当期純利益は前期比47億円増加の206億円と、いずれも過去最高益となりました。

○有価証券の利回改善や与信コスト総額が当初予想を下回るなど、本業収益以外での利益の上振れにより、国債等を一部売却し、有価証券ポートフォリオの改善を図りました。

(単位：百万円)

	(前期実績との比較)	2026年3月期		2025年3月期
			前期比	
1	経常収益	102,344	15,614	86,730
2	業務粗利益	62,674	12,518	50,156
3	資金利益	59,207	8,428	50,779
4	うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
5	うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
6	うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
7	うち預金等利息 (△)	10,249	7,388	2,861
8	役務取引等利益	9,974	419	9,555
9	うち役務取引等収益	16,851	633	16,218
10	うち役務取引等費用 (△)	6,876	214	6,662
11	その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
12	うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
13	経費 (除く臨時処理分) (△)	35,316	1,725	33,591
14	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793	16,565
15	うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
16	うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	6,757	25,344
17	一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 190	△ 190	—
18	業務純益	27,548	10,983	16,565
19	臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
20	うち不良債権処理額 (△)	3,323	102	3,221
21	うち貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
22	うち償却債権取立益	750	△ 37	787
23	うち株式等関係損益	3,364	995	2,369
24	経常利益	30,650	9,752	20,898
25	特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
26	うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
27	法人税等合計 (△)	7,611	2,584	5,027
28	当期純利益	20,635	4,785	15,850
29	与信コスト総額 (△)	2,382	2,568	△ 186
30	顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。  
 2. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。  
 顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費  
 3. (△) は損失項目です。

(単位：百万円)

	当初業績予想 (2025年5月) との比較	2026年3月期		2026年3月期 当初業績予想
		実績	当初業績予想比	
1	経常収益	102,344	9,344	93,000
2	コア業務純益	34,431	8,231	26,200
3	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	5,901	26,200
4	実質業務純益 (コア業務純益 + 国債等債券損益)	27,358	1,558	25,800
5	経常利益	30,650	4,350	26,300
6	当期純利益	20,635	3,835	16,800
7	与信コスト総額 (△)	2,382	△ 618	3,000
8	顧客向けサービス業務利益	22,899	2,699	20,200

(2) 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)

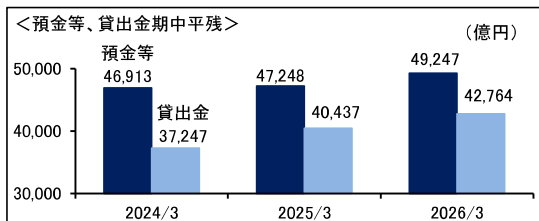
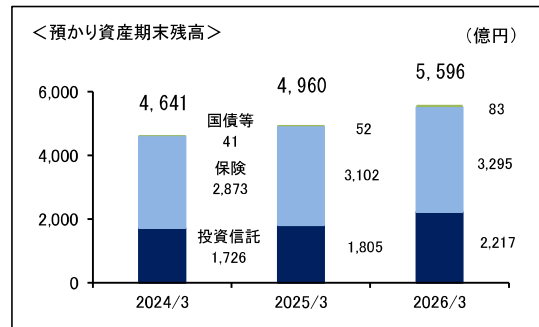
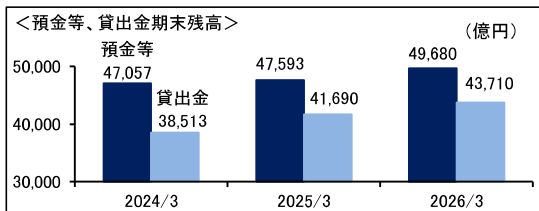
○貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比2,019億円増加の4兆3,710億円となりました。  
 ○預金・譲渡性預金合計は、前期末比2,087億円増加の4兆9,680億円となりました。

(単位: 百万円)

	(期末残高)	2026年3月末		2025年3月末
			2025年3月末比	
1	貸出金	4,371,001	201,937	4,169,064
2	うち中小企業等貸出金	3,318,562	165,409	3,153,153
3	預金・譲渡性預金合計	4,968,057	208,751	4,759,306
4	うち預金	4,837,621	159,414	4,678,207
5	うち個人預金	3,252,465	67,397	3,185,068
6	預かり資産残高	559,614	63,553	496,061
7	投資信託	221,741	41,220	180,521
8	保険	329,510	19,256	310,254
9	国債等	8,363	3,078	5,285

(単位: 百万円)

	(期中平残)	2026年3月期		2025年3月期
			前期比	
10	貸出金	4,276,467	232,745	4,043,722
11	預金・譲渡性預金合計	4,924,710	199,840	4,724,870



(3) 有価証券の状況 (単体)

○当期は、株式相場が前期末に比べ上昇したものの、国内金利が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額が前期末比69億円減少し、413億円の評価損となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

(単位: 百万円)

	2026年3月末				2025年3月末			
	評価損益	2025年3月末比		評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	株式	13,473	3,302	13,489	16	10,171	11,895	1,723
2	債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
3	その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
4	うち外国債券	△ 4,269	△ 154	755	5,025	△ 4,115	712	4,827
5	うち投資信託	△ 932	5,361	2,991	3,924	△ 6,293	1,202	7,495
6	合計	△ 41,381	△ 6,962	17,294	58,675	△ 34,419	13,922	48,342

## (4) 不良債権（金融再生法開示債権）の状況（単体）

○お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に積極的に取り組んでいることから、金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比12億円減少し594億円となりました。  
また、不良債権比率は、前期末比0.10ポイント低下し、1.34%となりました。  
○なお、当期末の引当率は50.6%、保全率は79.2%となりました。

物価上昇や足元の中東情勢の影響等を踏まえ、お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に一層取り組んでまいります。

## ① 不良債権（金融再生法開示債権）の状況

(単位：百万円)

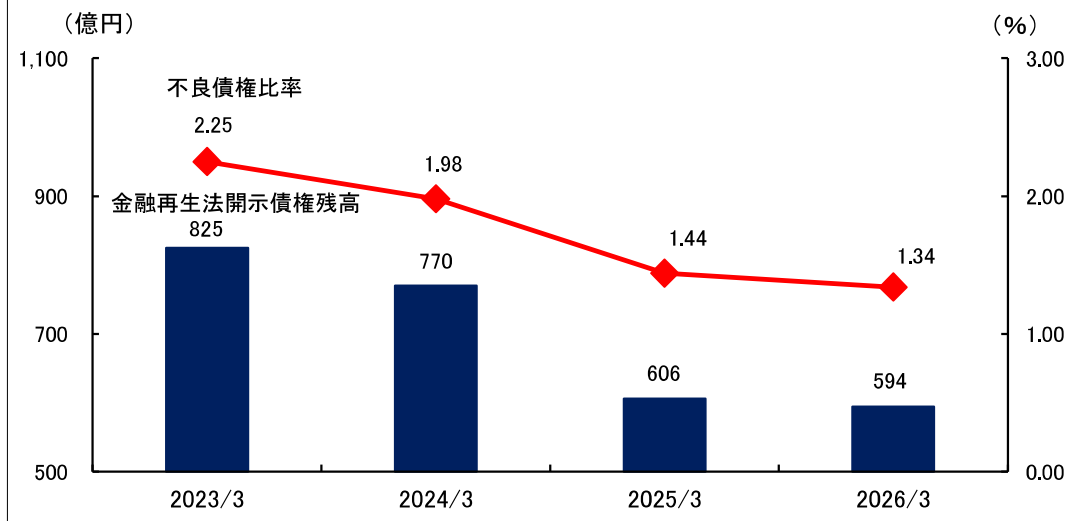
	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2 危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3 要管理債権額	10,520	318	10,202
4 小計（不良債権額）	59,453	△ 1,242	60,695
5 正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
6 合計	4,412,080	199,952	4,212,128
7 再生法開示債権比率（不良債権比率）	1.34%	△ 0.10%	1.44%

## ② 保全状況

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 不良債権額	59,453	△ 1,242	60,695
2 担保・保証等	34,419	△ 349	34,768
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	25,034	△ 892	25,926
4 貸倒引当金	12,691	△ 472	13,163
5 引当率	50.6%	△ 0.1%	50.7%
6 保全率	79.2%	0.3%	78.9%

&lt;金融再生法開示債権・不良債権比率の推移&gt;



## (5) 自己資本比率の状況

○自己資本比率（国内基準）につきましては、自己資本が増加したことから、連結自己資本比率は前期末比0.21ポイント上昇の12.26%、単体自己資本比率は前期末比0.26ポイント上昇の11.50%となりました。

## ① 連結

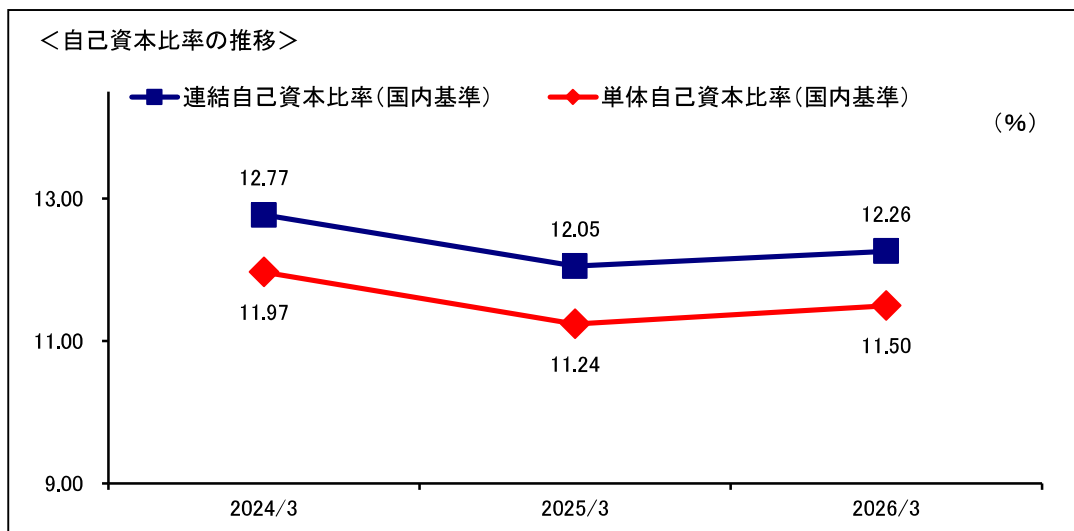
(単位：百万円)

	2026年3月末 (速報値)		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 自己資本比率 (2÷5)	12.26%	0.21ポイント	12.05%
2 自己資本 (3-4)	242,242	12,192	230,050
3 コア資本に係る基礎項目	270,092	15,951	254,141
4 コア資本に係る調整項目	27,850	3,759	24,091
5 リスク・アセット等	1,975,391	67,411	1,907,980
6 総所要自己資本額 (5×4%)	79,015	2,696	76,319

## ② 単体

(単位：百万円)

	2026年3月末 (速報値)		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 自己資本比率 (2÷5)	11.50%	0.26ポイント	11.24%
2 自己資本 (3-4)	223,921	10,857	213,064
3 コア資本に係る基礎項目	247,270	12,705	234,565
4 コア資本に係る調整項目	23,348	1,847	21,501
5 リスク・アセット等	1,946,205	51,932	1,894,273
6 総所要自己資本額 (5×4%)	77,848	2,078	75,770



## (6) 2027年3月期 業績予想・配当予想

## ① 業績予想

- 2027年3月期の単体のコア業務純益につきましては、金利情勢を踏まえ預金等利息が増加する見込みであるものの、貸出金残高の増加及び利回の上昇による貸出金利息の増加や、役務取引等利益の増加などを見込んでいることから、前期比増加する予想としております。
- 与信コストにつきましては、30億円を見込んでおります。
- これらを踏まえ、2027年3月期通期業績予想につきましては、単体当期純利益が234億円、親会社株主に帰属する当期純利益は250億円を見込んでおります。
- なお、政策金利シナリオは0.75%横ばいを前提としております。

(単位：億円)

(連結)	実績	予想	
	2026年3月期通期	2027年3月期 第2四半期連結累計期間	2027年3月期通期
1 経常利益	323	180	366
2 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	218	122	250

(単位：億円)

(単体)	実績	予想	
	2026年3月期通期	2027年3月期 第2四半期累計期間	2027年3月期通期
1 コア業務純益	344	162	329
2 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	321	162	329
3 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	273	131	305
4 経常利益	306	171	344
5 当期(中間)純利益	206	115	234
6 与信コスト総額(△)	23	17	30
7 顧客向けサービス業務利益	228	121	250

## ② 配当予想

- 株主還元は配当性向40%を目安とし、利益の成長とともに累進的な配当を行い、自己株式取得は機動的に実施する方針です。
- 2026年10月に、1株につき3株の割合で株式分割を行う予定であり、2027年3月期の普通株式配当金につきましては、1株当たり中間78円(株式分割前)、期末26円(株式分割後)をお支払いさせていただく予定です。
- なお、株式分割を考慮する前では、年間配当予想額は2026年3月期から19円増配となります。

	2027年3月期	
	中間	期末
1 普通株式	78円00銭	26円00銭

※当行では2026年5月14日開催の取締役会において、2026年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき、3株の割合で株式分割することを決議いたしました。上記2027年3月期の配当予想のうち、期末配当予想額は、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

(ご参考)  
株式分割を考慮しない場合

	2027年3月期			増配 (年間)
	中間	期末		
1 普通株式	78円00銭	78円00銭	156円00銭	+19円00銭

## 3. 決算の概況

## (1) 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		前期比	
1 経常収益	114,870	16,150	98,720
2 連結粗利益	67,415	12,824	54,591
3 資金利益	59,090	8,340	50,750
4 役務取引等利益	13,192	467	12,725
5 その他業務利益	△ 4,867	4,017	△ 8,884
6 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
7 営業経費 (△)	36,538	1,577	34,961
8 一般貸倒引当金繰入額① (△)	△ 249	△ 249	—
9 不良債権処理額② (△)	4,292	519	3,773
10 (与信費用①+② (△))	(4,042)	(269)	(3,773)
11 貸出金償却 (△)	3,044	△ 303	3,347
12 個別貸倒引当金繰入額 (△)	686	686	—
13 その他の不良債権処理額 (△)	560	135	425
14 貸倒引当金戻入益	—	△ 3,088	3,088
15 償却債権取立益	1,104	△ 139	1,243
16 株式等関係損益	3,412	1,043	2,369
17 その他	1,018	269	749
18 経常利益	32,369	9,061	23,308
19 特別損益	△ 2,409	△ 2,382	△ 27
20 うち減損損失 (△)	551	394	157
21 うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
22 税金等調整前当期純利益	29,960	6,679	23,281
23 法人税等合計 (△)	8,102	2,463	5,639
24 法人税、住民税及び事業税 (△)	9,435	5,232	4,203
25 法人税等調整額 (△)	△ 1,333	△ 2,769	1,436
26 当期純利益	21,858	4,217	17,641
27 非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	39	16	23
28 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	4,201	17,618
29 与信コスト総額 (△)	2,938	3,497	△ 559

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△) は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 連結子会社数	8	—	8
2 持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		前期比	
1 経常収益	102,344	15,614	86,730
2 業務粗利益	62,674	12,518	50,156
3 (除く 国債等債券損益)	69,747	8,192	61,555
4 資金利益	59,207	8,428	50,779
5 うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
6 うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
7 うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
8 うち預金等利息 (△)	10,249	7,388	2,861
9 役務取引等利益	9,974	419	9,555
10 その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
11 国内業務粗利益	59,398	12,094	47,304
12 (除く 国債等債券損益)	66,625	7,546	59,079
13 資金利益	56,650	7,128	49,522
14 役務取引等利益	9,969	418	9,551
15 その他業務利益	△ 7,221	4,547	△ 11,768
16 (うち国債等債券損益)	△ 7,227	4,547	△ 11,774
17 国際業務粗利益	3,276	425	2,851
18 (除く 国債等債券損益)	3,121	646	2,475
19 資金利益	2,557	1,301	1,256
20 役務取引等利益	5	1	4
21 その他業務利益	713	△ 877	1,590
22 (うち国債等債券損益)	154	△ 222	376
23 経費 (除く 臨時処理分) (△)	35,316	1,725	33,591
24 人件費 (△)	19,026	889	18,137
25 物件費 (△)	13,710	480	13,230
26 税金 (△)	2,579	356	2,223
27 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793	16,565
28 うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
29 うちコア業務純益 (除く 投資信託解約損益)	32,101	6,757	25,344
30 一般貸倒引当金繰入額① (△)	△ 190	△ 190	—
31 業務純益	27,548	10,983	16,565
32 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
33 臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
34 不良債権処理額② (△)	3,323	102	3,221
35 (与信費用①+② (△))	(3,132)	(△ 89)	(3,221)
36 貸出金償却 (△)	2,354	△ 549	2,903
37 個別貸倒引当金繰入額 (△)	538	538	—
38 貸出債権譲渡損 (△)	55	55	0
39 その他の不良債権処理額 (△)	375	58	317
40 貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
41 償却債権取立益	750	△ 37	787
42 株式等関係損益	3,364	995	2,369
43 株式等売却益	6,480	3,389	3,091
44 株式等売却損 (△)	1,602	915	687
45 株式等償却 (△)	1,513	1,479	34
46 その他臨時損益	2,310	534	1,776
47 経常利益	30,650	9,752	20,898
48 特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
49 固定資産処分損益	△ 275	△ 412	137
50 減損損失 (△)	551	394	157
51 本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
52 税引前当期純利益	28,246	7,369	20,877
53 法人税等合計 (△)	7,611	2,584	5,027
54 法人税、住民税及び事業税 (△)	8,810	5,131	3,679
55 法人税等調整額 (△)	△ 1,198	△ 2,545	1,347
56 当期純利益	20,635	4,785	15,850
57 与信コスト総額 (△)	2,382	2,568	△ 186
58 顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. (△) は損失項目です。

## (2) 業務純益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 コア業務純益	34,431	6,468		27,963
2 職員一人当たり (千円)	15,758	2,710		13,048
3 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	6,757		25,344
4 職員一人当たり (千円)	14,691	2,865		11,826
5 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793		16,565
6 職員一人当たり (千円)	12,520	4,791		7,729
7 業務純益	27,548	10,983		16,565
8 職員一人当たり (千円)	12,608	4,879		7,729

## (3) 利鞘 (単体)

(全体)		2026年3月期 (%)	前期比 (%)	2025年3月期 (%)
1	資金運用利回 (A)	1.37	0.23	1.14
2	貸出金利回 (B)	1.30	0.25	1.05
3	有価証券利回	1.77	0.22	1.55
4	資金調達原価 (C)	0.87	0.13	0.74
5	預金等利回 (D)	0.20	0.14	0.06
6	経費率	0.71	0.00	0.71
7	総資金利鞘 (A) - (C)	0.50	0.10	0.40
8	預貸金利回差 (B) - (D)	1.10	0.11	0.99

(国内業務部門)		2026年3月期 (%)	前期比 (%)	2025年3月期 (%)
1	資金運用利回 (A)	1.25	0.22	1.03
2	貸出金利回 (B)	1.29	0.25	1.04
3	有価証券利回	1.20	0.09	1.11
4	資金調達原価 (C)	0.80	0.15	0.65
5	預金等利回 (D)	0.20	0.14	0.06
6	経費率	0.70	0.00	0.70
7	総資金利鞘 (A) - (C)	0.45	0.07	0.38
8	預貸金利回差 (B) - (D)	1.09	0.11	0.98

## (4) 有価証券関係損益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 国債等債券損益 (債券5勘定戻)	△ 7,073	4,325		△ 11,398
2 売却益	509	25		484
3 償還益	-	-		-
4 売却損 (△)	7,582	△ 4,301		11,883
5 償還損 (△)	-	-		-
6 償却 (△)	-	-		-

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 株式等関係損益 (株式3勘定戻)	3,364	995		2,369
2 売却益	6,480	3,389		3,091
3 売却損 (△)	1,602	915		687
4 償却 (△)	1,513	1,479		34

## (5) 有価証券の評価損益

## ①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## ②評価損益

(単位：百万円)

(連結)	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 2,250	△ 1,408	—	2,250	△ 842	—	842
2 その他有価証券	△ 40,763	△ 7,032	17,917	58,680	△ 33,731	14,613	48,345
3 株式	14,091	3,232	14,113	21	10,859	12,586	1,726
4 債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
5 その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
6 合計	△ 43,014	△ 8,440	17,917	60,931	△ 34,574	14,613	49,188

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2026年3月末 △27,523百万円、2025年3月末 △23,038百万円であります。

(単位：百万円)

(単体)	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 2,250	△ 1,408	—	2,250	△ 842	—	842
2 その他有価証券	△ 41,381	△ 6,962	17,294	58,675	△ 34,419	13,922	48,342
3 株式	13,473	3,302	13,489	16	10,171	11,895	1,723
4 債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
5 その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
6 合計	△ 43,632	△ 8,370	17,294	60,926	△ 35,262	13,922	49,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2026年3月末 △27,835百万円、2025年3月末 △23,378百万円であります。

## (6) 自己資本比率 (国内基準)

## 【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	標準的計測手法

(単位：百万円)

(連結)	2026年3月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率 (2÷8)	12.26%	0.21倍	12.05%
2 自己資本 (3-7)	242,242	12,192	230,050
3 コア資本に係る基礎項目	270,092	15,951	254,141
4     うち引当金	84	△ 1	85
5         一般貸倒引当金	84	△ 1	85
6         適格引当金	—	—	—
7 コア資本に係る調整項目	27,850	3,759	24,091
8 リスク・アセット等	1,975,391	67,411	1,907,980
9     信用リスク	1,880,127	42,689	1,837,438
10    オペレーショナル・リスク	71,538	996	70,542
11    資本フロア調整額	23,725	23,725	—
12 総所要自己資本額 (8×4%)	79,015	2,696	76,319

(単位：百万円)

(単体)	2026年3月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率 (2÷8)	11.50%	0.26倍	11.24%
2 自己資本 (3-7)	223,921	10,857	213,064
3 コア資本に係る基礎項目	247,270	12,705	234,565
4     うち引当金	20	3	17
5         一般貸倒引当金	20	3	17
6         適格引当金	—	—	—
7 コア資本に係る調整項目	23,348	1,847	21,501
8 リスク・アセット等	1,946,205	51,932	1,894,273
9     信用リスク	1,876,946	44,703	1,832,243
10    オペレーショナル・リスク	61,735	△ 294	62,029
11    資本フロア調整額	7,523	7,523	—
12 総所要自己資本額 (8×4%)	77,848	2,078	75,770

## (7) ROE

(単位：%)

(連結)	2026年3月期	前期比	2025年3月期
	1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース (注1)	9.04	1.58ポイント

(注1)  $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分})] \div 2} \times 100$

(単位：%)

(単体)	2026年3月期	前期比	2025年3月期
	1 業務純益ベース (注2)	12.53	4.86ポイント
2 当期純利益ベース (注3)	9.38	2.04ポイント	7.34

(注2)  $\frac{\text{業務純益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})] \div 2} \times 100$

(注3)  $\frac{\text{当期純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})] \div 2} \times 100$

## &lt;ご参考&gt;

本店建替に伴う特別損失 (本店建替損失引当金繰入・現本店の一部減損損失・隣地建物取壊費用) 20億円を一過性の費用として含めずに上記の計算方法で計算した場合のROEは以下のとおりです。

(連結) 親会社株主に帰属する当期純利益ベース : 9.69%

(単体) 当期純利益ベース : 10.10%

## 4. 貸出金等の状況

## (1) リスク管理債権 (連結)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準：自己査定ベース

## ① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
1	リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	2,622	△ 204	2,826
2		危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3		三月以上延滞債権額	—	—	—
4		貸出条件緩和債権額	10,839	283	10,556
5		合計	59,389	△ 1,222	60,611
6		正常債権額	4,326,353	197,806	4,128,547
7		総与信残高	4,385,742	196,583	4,189,159

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,438百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,624百万円

(単位：%)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
8	総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.05	△ 0.01 <sub>ポイント</sub>	0.06
9		危険債権額	1.04	△ 0.08 <sub>ポイント</sub>	1.12
10		三月以上延滞債権額	—	—	—
11		貸出条件緩和債権額	0.24	△ 0.01 <sub>ポイント</sub>	0.25
12		合計	1.35	△ 0.09 <sub>ポイント</sub>	1.44
13		正常債権額	98.64	0.09 <sub>ポイント</sub>	98.55
14		総与信残高	100.00	—	100.00

## ② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	貸倒引当金合計	19,471	△ 751	20,222
2	一般貸倒引当金	6,858	△ 250	7,108
3	個別貸倒引当金	12,613	△ 501	13,114
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—

## (2) リスク管理債権 (単体)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準：自己査定ベース

## ① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
1	リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2		危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3		三月以上延滞債権額	—	—	—
4		貸出条件緩和債権額	10,520	318	10,202
5		合計	59,453	△ 1,242	60,695
6		正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
7		総与信残高	4,412,080	199,952	4,212,128

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,082百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,476百万円

(単位：%)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
8	総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.06	△ 0.01 <sub>ポイント</sub>	0.07
9		危険債権額	1.04	△ 0.08 <sub>ポイント</sub>	1.12
10		三月以上延滞債権額	—	—	—
11		貸出条件緩和債権額	0.23	△ 0.01 <sub>ポイント</sub>	0.24
12		合計	1.34	△ 0.10 <sub>ポイント</sub>	1.44
13		正常債権額	98.65	0.10 <sub>ポイント</sub>	98.55
14		総与信残高	100.00	—	100.00

## ② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	貸倒引当金合計	17,481	△ 731	18,212
2	一般貸倒引当金	5,552	△ 191	5,743
3	個別貸倒引当金	11,928	△ 540	12,468
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—

## (3) 金融再生法開示債権 (単体)

\* 部分直接償却実施後

## ① 金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2 危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3 要管理債権額	10,520	318	10,202
4 小計 ①	59,453	△ 1,242	60,695
5 (合計債権残高に占める比率)	(1.34%)	(△ 0.10%)	(1.44%)
6 正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
7 合計	4,412,080	199,952	4,212,128

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：10,082百万円、 2025年3月末：10,476百万円

## ② 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1 保全額 ②	47,111	△ 821	47,932
2 貸倒引当金	12,691	△ 472	13,163
3 担保・保証等	34,419	△ 349	34,768
4 保全率 ②/①	79.2%	0.3%	78.9%

&lt;2026年3月末&gt;

(単位：百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	3,005	45,928	10,520	59,453
2 担保・保証等(B)	2,881	28,110	3,427	34,419
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	123	17,817	7,092	25,034
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	123	11,285	1,282	12,691
5 引当率(D) / (C)	100.0%	63.3%	18.0%	50.6%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	85.7%	44.7%	79.2%

&lt;2025年3月末&gt;

(単位：百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	3,263	47,228	10,202	60,695
2 担保・保証等(B)	3,000	29,417	2,350	34,768
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	263	17,811	7,852	25,926
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	263	11,686	1,214	13,163
5 引当率(D) / (C)	100.0%	65.6%	15.4%	50.7%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	87.0%	34.9%	78.9%

## (4) 開示債権における各種基準の比較 (単体)

&lt;2026年3月末&gt;

(単位: 億円)

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先	19	6	12	— (0)
実質破綻先	10	4	6	— (0)
破綻懸念先	459	338	55	65 (112)
要注意先	要管理先	130	28	101
	要管理先 以外の 要注意先	4,360	935	3,424
正常先	38,874	38,874		
合計	43,854	40,189	3,600	65 (114)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	30	28	1
危険債権	459	281	112
要管理債権	三月以上 延滞債権	—	34
	貸出条件 緩和債権	105	12
小計(A)	594	344	126
正常債権	43,526		
総与信(B)	44,120		

総与信に占める  
金融再生法開示  
債権の割合  
(A) ÷ (B) 1.34%

- (注) 1. 対象債権  
貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて  
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額  
非分類額 : 引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権  
Ⅱ分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権  
Ⅲ・Ⅳ分類額 : 全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上  
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における( )内は、分類額に対する引当額であります。

## (5) 業種別貸出状況等 (単体)

## ①業種別貸出金

(単位: 百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	4,371,001	201,937	4,169,064
2	製造業	516,476	14,745	501,731
3	農業、林業	1,632	△ 22	1,654
4	漁業	684	595	89
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,640	808	2,832
6	建設業	162,336	769	161,567
7	電気・ガス・熱供給・水道業	85,703	△ 345	86,048
8	情報通信業	29,875	4,343	25,532
9	運輸業、郵便業	129,774	10,218	119,556
10	卸売業、小売業	415,986	14,213	401,773
11	金融業、保険業	267,178	18,387	248,791
12	不動産業、物品賃貸業	873,148	95,347	777,801
13	各種サービス業	344,804	21,557	323,247
14	地方公共団体	393,522	△ 7,871	401,393
15	その他	1,146,243	29,193	1,117,050

## ②業種別リスク管理債権

(単位: 百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	59,451	△ 1,237	60,688
2	製造業	14,088	△ 1,731	15,819
3	農業、林業	19	△ 1	20
4	漁業	45	△ 0	45
5	鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—
6	建設業	5,064	△ 905	5,969
7	電気・ガス・熱供給・水道業	42	△ 6	48
8	情報通信業	304	35	269
9	運輸業、郵便業	2,028	△ 278	2,306
10	卸売業、小売業	14,116	1,113	13,003
11	金融業、保険業	—	—	—
12	不動産業、物品賃貸業	5,030	1,496	3,534
13	各種サービス業	14,417	△ 1,065	15,482
14	地方公共団体	—	—	—
15	その他	4,292	106	4,186

(注1) 対象債権は貸出金のみ。

(注2) 正常債権を含んでおりません。

## (6) 消費者ローン残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 消費者ローン残高	1,356,186	47,051	1,309,135
2 住宅ローン残高	1,084,389	29,788	1,054,601
3 その他ローン残高	271,797	17,263	254,534

## (7) 中小企業等貸出比率 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 中小企業等貸出金残高	3,318,562	165,409	3,153,153
2 中小企業等貸出比率	75.9%	0.3%	75.6%

## (8) 預金等、貸出金の残高 (単体)

(単位: 百万円)

(残高)	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 預金等	4,968,057	208,751	4,759,306
2 預金	4,837,621	159,414	4,678,207
3 譲渡性預金	130,436	49,337	81,099
4 貸出金	4,371,001	201,937	4,169,064

(単位: 百万円)

(平残)	2026年3月期	2025年3月期	
		前期比	
5 預金等	4,924,710	199,840	4,724,870
6 預金	4,778,284	123,417	4,654,867
7 譲渡性預金	146,426	76,423	70,003
8 貸出金	4,276,467	232,745	4,043,722

## (9) 預かり資産残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 預かり資産残高	559,614	63,553	496,061
2 投資信託	221,741	41,220	180,521
3 保険	329,510	19,256	310,254
4 国債等	8,363	3,078	5,285

① 2026年3月期実績について

・貸出金利息や役務取引等利益が増加するなど、本業収益が順調に推移したことから、以下の全ての項目において過去最高となり、単体・連結ともに当初予想を上回る最終利益となりました。

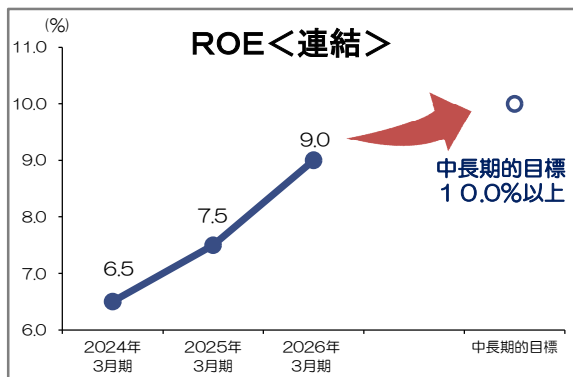
(単位：億円)

(単体)	2026年3月期	2026年3月期	
		当初予想対比	前期比
1 経常収益	1,023	93	156
2 うち貸出金利息	552	16	125
3 うち役務取引等利益	99	△ 0	4
4 コア業務純益	344	82	64
5 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	321	59	67
6 経常利益	306	43	97
7 当期純利益	206	38	47
8 顧客向けサービス業務利益	228	26	59
(連結)			
9 親会社株主に帰属する当期純利益	218	33	42

※業績予想については、2026年4月27日に上方修正しております。

② ROE<連結>の推移

・好調な本業収益を背景に、ROEは堅調に推移し、中長期的な目標である10.0%以上も早期の達成が視野に入ってきております。



<ご参考>

第7次中期経営計画において目指す経営指標

	2027年3月期 目標	2026年3月期 実績
1 ROE<連結>	8.0%以上	達成 9.0%
2 親会社株主に帰属する 当期純利益<連結>	210億円以上	達成 218億円
3 顧客向けサービス 業務利益<単体>	220億円以上	達成 228億円
4 自己資本比率<連結>	10-11%程度	12.2%

※政策金利シナリオは0.50%横ばい

③ 剰余金の配当 (増配) について

・株主還元方針 (配当性向40%を目安) に基づき、期末の1株当たり配当予想額を58円から21円増配の79円、当期の年間配当予想額を137円といたします。

<年間配当金>

	中間	期末	合計
2024年3月期	25円	25円	50円
2025年3月期	45円	65円	110円
2026年3月期 (当初予想)	58円	58円	116円

2026年3月期 (2026年4月27日公表)	58円	79円 (+21円)	137円
----------------------------	-----	---------------	------

<2026年3月期 配当性向>

年間配当予想額 (①)	137.00円
1株当たり 当期純利益<連結> (②)	339.91円
<b>配当性向 (①÷②)</b>	<b>40.3%</b>

(注) 将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の金額等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

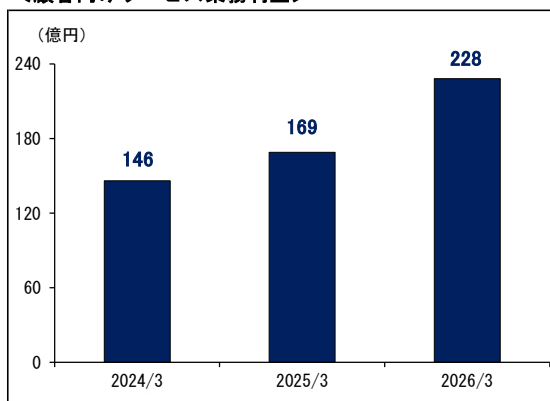
- 当期の単体の経営成績につきましては、貸出金利息の増加が預金等利息の増加を上回ったことなどにより、資金利益が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、経常利益は前期比97億円増加の306億円、本店建替損失引当金繰入を含め、本店建替関連の一過性の特別損失20億円を計上した上で当期純利益は前期比47億円増加の206億円と、いずれも過去最高益となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加や預貸金利回差の拡大、及び役務取引等利益が増加したことから、前期比59億円増加の228億円となり、過去最高益となりました。
- 有価証券の利回改善や与信コスト総額が当初予想を下回るなど、本業収益以外での利益の上振れにより、国債等を一部売却し、有価証券ポートフォリオの改善を図りました。

<業績概要（単体）>

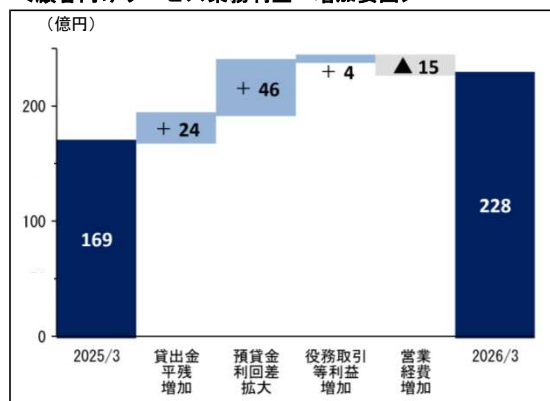
（単位：百万円）

	2026年3月期	前期比	2025年3月期
	1 業務粗利益	62,674	12,518
2 資金利益	59,207	8,428	50,779
3 うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
4 うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
5 うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
6 うち預金等利息（△）	10,249	7,388	2,861
7 役務取引等利益	9,974	419	9,555
8 うち役務取引等収益	16,851	633	16,218
9 うち役務取引等費用（△）	6,876	214	6,662
10 その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
11 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
12 経費（△）	35,316	1,725	33,591
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	27,358	10,793	16,565
14 うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	32,101	6,757	25,344
16 一般貸倒引当金繰入額（△）	△ 190	△ 190	—
17 業務純益	27,548	10,983	16,565
18 臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
19 うち不良債権処理額（△）	3,323	102	3,221
20 うち貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
21 うち償却債権取立益	750	△ 37	787
22 うち株式等関係損益	3,364	995	2,369
23 経常利益	30,650	9,752	20,898
24 特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
25 うち本店建替損失引当金繰入（△）	1,576	1,576	—
26 法人税等（△）	7,611	2,584	5,027
27 当期純利益	20,635	4,785	15,850
28 与信コスト総額（△）	2,382	2,568	△ 186
29 顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

<顧客向けサービス業務利益>



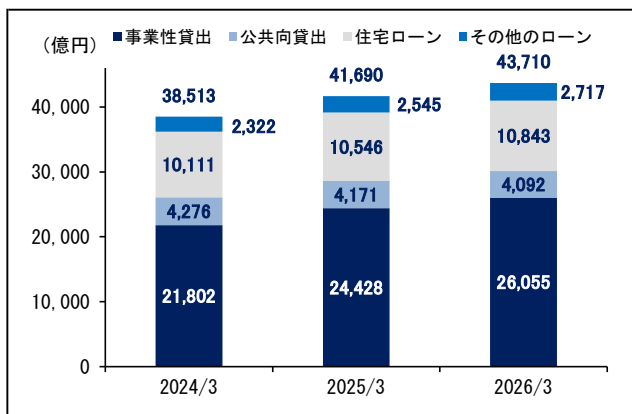
<顧客向けサービス業務利益 増加要因>



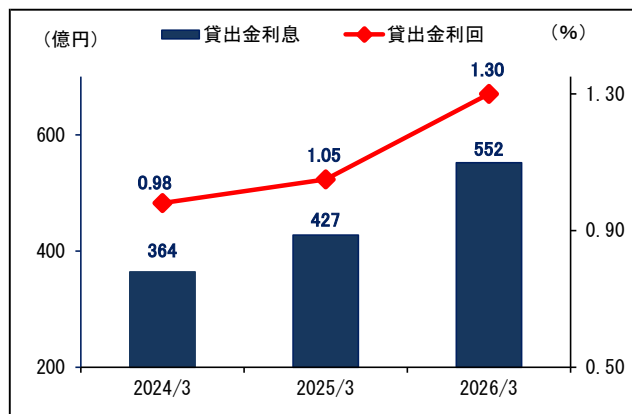
※顧客向けサービス業務利益  
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

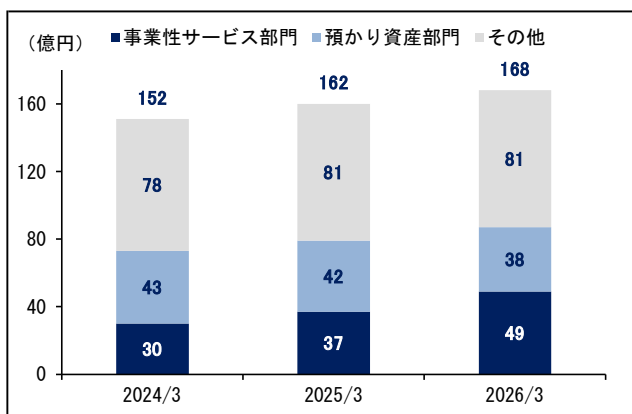
＜貸出金残高＞



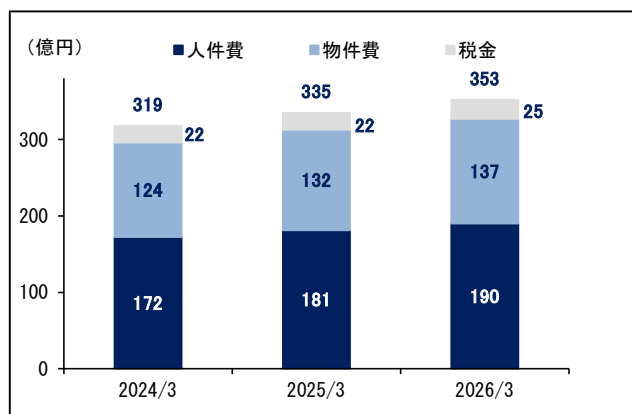
＜貸出金利息・貸出金利回＞



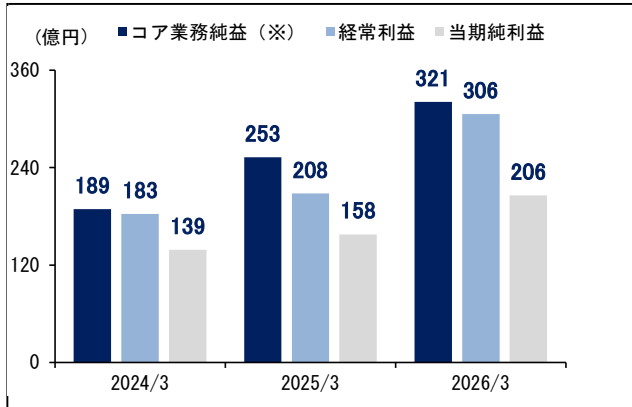
＜役員取引等収益＞



＜経費＞

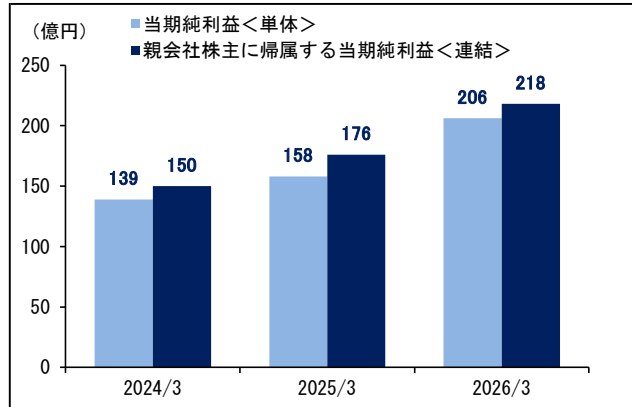


＜コア業務純益・経常利益・当期純利益＞

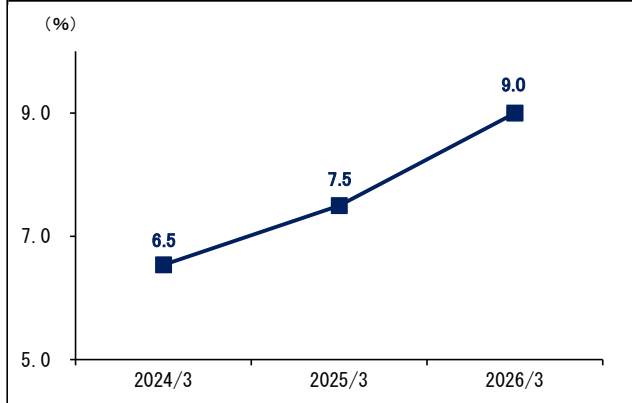


※除く投資信託解約損益

＜単体・連結最終利益＞



＜ROE(連結) 親会社株主に帰属する当期純利益ベース＞



＜自己資本比率＞

